

<h1>つくだ</h1>	学校だより No. 2	全校児童数465名
	青森市立佃小学校 令和3年4月28日発行	男子 222名 女子 243名
◆教育目標◆ あかるく・かしこく・たくましく		

子供たち一人一人の思いを大切に

校長 山田 彰利

今年度がスタートして3週間を経過しました。子供たちは、新しい気持ちで学習や学校生活に意欲的に取り組んできました。特に1年生は、小学校に入学し、緊張感をもちながら日々体験する出来事に対応していたと思います。その1年生も、新学期の緊張から解き放たれ、学校生活に慣れた様子で、休み時間には友だちと元気に遊んでいます。23日に予定していた1年生を迎える会は、感染症対策のため残念ながら延期としましたが、時機を見て実施したいと考えております。

さて、先日の参観日には、お忙しい中、多くの保護者の皆様においでいただきありがとうございました。感染症対策のため、全体会は設けず、授業参観も入替えのご協力をいただいた中での実施でした。ご協力、ありがとうございました。私は、学年懇談にお邪魔してご挨拶いたしました。その中で、本校の大きな経営方針として、一人一人が輝き活気あふれる学校にしたいというお話をさせていただきました。

先生方には、自分が、自分の思いが大切にされている、と子供たち一人一人が実感できるようにしてほしい、そのためには結果ばかりでなく、プロセスを大切に子供を見てほしい、ということをお話しています。その中で子供たち一人一人のよさ～「よさ」とは何も他より優れている部分とは限りません。その子の持ち味とか、その子らしさとか、そういったものもりっぱな「よさ」です。～を見だし、認め、自己肯定感を高めていければと考えています。



また、常に、子供たちの少しの変化や発するサインに気を付けていかなければならないと思っております。そのためには、保護者の皆様の協力も必要です。家庭でのほんの些細なことでも見落とさず、気付いたときには学級担任にお知らせくださり、学校と連携・協力して子どもを育てていきたいと思っております。家と学校では、子供の姿が違っていることもあります。学校での様子を知ることも家庭での様子を知ることも、お互いにとって大切です。電話でも連絡帳でも結構ですので、いつでも気軽に連絡して下さるようお願いいたします。

これから連休に入ります。親子のふれあいを大切に、家族で楽しいひとときを過ごし、子供たちに明日への活力をもたせてあげていただきたいと思います。